

日 時：平成 27 年 4 月 28 日（火）18 時 30 分 ～20 時

場 所：古懸地区公民館

対象地区：古懸

参加人数：14 名

■意見交換（まち・ひと・しごと創生への取り組みについて）

内 容
<p>○ふるさと旅行券事業について</p> <p>（市民からの要望・質問）</p> <p>ふるさと旅行券は今年度の事業となるが、期間はいつからいつまでか。</p> <p>市内ではどこの宿泊施設になるのか。</p> <p>（市の回答）</p> <ul style="list-style-type: none"><li>・まだ要綱等が定まっていないが、市内の旅館等の施設で通常料金 1 万 2,000 円以上となっているものについて、6,000 円値下げして販売するというものである。集客率が落ち込む 11 月～3 月の事業実施を目論んでいる。集客率向上のほか、市外からお客様を呼び込むことを考えており、市外在住の方 1 人につき 6,000 円を割引する。</li><li>・古遠部温泉、アップルランド、柏木温泉、大坊温泉等の施設が対象になるだろう。</li></ul>
<p>○お出かけ・買い物支援事業について</p> <p>（市民からの要望・質問）</p> <p>循環バスの無料化とあるが、碓ヶ関地域にも循環バスを出してほしい。また、低所得世帯とはどのような世帯か。</p> <p>対象者に通知はするのか。</p> <p>（市の回答）</p> <ul style="list-style-type: none"><li>・循環バスは平賀地域のみであり、市町村合併前から路線バスがない地域を走っていた。残念ながら路線バスのある地域での循環バス走行は、現時点では考えていない。</li><li>・低所得世帯とは、市民税非課税世帯であり、対象者へ既に通知されている。</li></ul>
<p>○農業者生活緊急支援事業について</p> <p>（市民からの要望・質問）</p> <p>シルバー人材センター以外の人たちを雇用して、林道の草刈りを行う新たな事業か。林道は道路か山かわからない位境目がなくなっている。バイオマスの建設も始まっており、搬入する道路が壊れているのでぜひ実施してもらいたい。</p> <p>作業路線、箇所は設定されているか。どこの場所になるのか。</p> <p>（市の回答）</p>

- ・稲作農家の救護対策なので稲作農家を対象としており、シルバー人材センターに行っている方は除外される。
- ・5月号の広報で募集する。作業は7月1日～31日までの一か月間で、1人5日程度としている。日当は1日8,000円を予定している。申込み人数で割り振りしたいと考えている。林道の草刈り等の作業をやっていただくことで考えており、尾上総合支所や碓ヶ関総合支所に8時15分に集合し、17時までには戻るという就業時間になる。
- ・肩掛式刈払機を持参いただくという条件があるので、誰でもできるというものではないが、平成26年産米の価格が低かったことへの支援事業である。
- ・現地確認をしていないので、まずは現場確認し、作業路線を設定したい。

○プレミアム付き商品券発行事業について

(市民からの要望・質問)

プレミアム付き商品券は1人いくらまで購入できるのか。

(市の回答)

- ・1世帯10万円までである。現在、参加店募集中であり、4月末が期限である。今のところ111店舗に申込みいただいております、そのうち碓ヶ関地域は24店舗である。
- ・商品券は2種類である。5,000円券は1,000円券が6枚綴りとなっており、6,000円分使える。1万円券は1,000円券が12枚綴られており、1万2,000円分使える。
- ・今後、6月中旬にプレミアム付き商品券購入整理券という葉書が各世帯へ配布され、販売は7月4日から各地域の商工会で行う。

■意見交換

内 容
<p>○不動橋について</p> <p>(市民からの要望・質問)</p> <p>不動橋が改修される。以前は大型バスが入られなかった。新しい橋ができることで古懸を訪れる人が増えることを期待する。</p> <p>(市の回答)</p> <p>・橋げたの設置が遅れておりご不便をおかけしている。早めに完成させたい。</p>
<p>○企業誘致について</p> <p>(市民からの要望・質問)</p> <p>雇用の場がなく若い人が住んでいない。人が出入りするようになれば、活気生まれるので企業誘致をしてほしい。</p>

(市の回答)

- ・企業誘致は難しい時代である。雇用の場の確保は大事だが、新しい企業が参入することは難しいので、まずは1次産業の後継者育成が必要である。その一環として、平成28年度から県の農産物加工センターを取得できるよう動いている。農産物加工センターで製造したものを販売できるようにしたいと考えている。
- ・碓ヶ関地域は旧黎明郷跡地にホームマックニコットが入り、地元の方を雇用してくれる予定である。

○出会いの場について

(市民からの要望・質問)

テレビ番組で婚活を扱ったものがあるが、りんごもぎを体験しながら独身者がふれあえるよう、テレビ局を通じて呼び掛けられないか。りんご生産地でない所の方は、りんごもぎとなれば興味がわいて応募するのではないか。

(市の回答)

- ・その番組に申し込んだが、なかなか採用されない。まち・ひと・しごと創生の中でひらかわ婚活事業補助金として、100万円の予算で新たな事業を展開してもらえるよう商工会にお願いしている。子育て支援をしているが、まずは結婚し子どもを産むことが先なので、ご意見を参考にし、婚活事業にも力を入れていきたい。

○不動橋の欄干について

(市民からの要望・質問)

来年、不動橋ができるので大変ありがたい。要望となるが、欄干の国道側と古懸側の両方の入り口に擬宝珠をつけてほしい。古懸のお不動様は観光の面でも有名である。古懸地区内にある橋にも擬宝珠がついているので、ぜひ古懸の入り口となる不動橋にもつけてほしい。

(市の回答)

- ・今から擬宝珠をつけられるかどうか、事業者と相談する。

○旧古懸小学校跡地について

(市民からの要望・質問)

町会事業で納涼祭を開催しており、旧古懸小学校跡地を利用している。景観が寂しいので、環境整備のため周囲に桜の木を植えて元の校庭のようにしてほしい。

(市の回答)

- ・桜の植樹は、コミュニティ育成事業奨励金を活用して町会でやってほしい。算定方法を見直し、昨年度に比べ少し増やしている。今年度、街灯をLED化すれば町会の電気料

負担は少し減ると思うので、ぜひコミュニティ育成事業奨励金を活用して地域づくりをしてほしい。

○原発再稼働について

(市民からの要望・質問)

福島県は原発事故で復興がされておらず、家へ戻れず他県で暮らす人が大勢いる。

県内にも東通原発があるが、絶対に再稼働してほしくない。万が一事故があれば放射能の影響があり、未来を担う子どもたちへ影響が出る。市長会等で声高らかに再稼働を反対してほしい。

(市の回答)

- ・ 原発再稼働は国のエネルギー施策であるが、福島県の方たちは帰宅できず大変な状況にあることも確かである。
- ・ 国内の原発停止によって、経済的な損失もある。温暖化防止のため世界的に CO2 削減が求められているが、火力発電をしているため、CO2 が当初の予定より増え、温暖化が進んでいる。原油購入のため、毎年 2 兆円以上支出している。
- ・ 10 月頃からバイオマスエナジー社で、東北電力に売電することになる。1 k w あたり 32 円で 20 年間買い取ってくれる。通常の何倍ものお金を出して再生可能エネルギーを買っているのに、必ずすべての電気料金に上乘せされる。一般家庭だけでなく企業の電気料にも上乘せされるので、かなりのコスト高になっている。
- ・ 日本経済全体を見据えて原子力エネルギーについて考えなければならないので、即反対という考えではない。諸外国でも太陽光や風力発電が、安定して 24 時間電力が賄えるわけではないので原子力発電も使っている。温暖化問題やエネルギーのコスト等様々なことを考えたうえで議論が必要である。
- ・ 市長会でも意見が分かれるところであり、統一して国へ意見を申し上げることもできないので、ご理解願いたい。

○飼い猫の管理について

(市民からの要望・質問)

猫を何匹も飼っている家があるが、管理がずさんである。パイプ車庫の中の肥料や米袋で爪を研がれ、被害を受けている。飼い主に注意しても、市役所をお願いして注意してもらっても解決できない。雪解けとともにかなり排泄物も見られたので、条例を作れないか。

(市の回答)

- ・ 同じようなことがあったので気持ちはよくわかるが、野良猫ではなく飼い猫であれば飼い主に注意するしかない。ペットは飼い主が管理しなければならず、野放しにすることはモラルに反する。
- ・ 条例を作るとしても罰則を設けることができるかは検討が必要となる。罰則がなければ

条例を作っても効果がない。関係機関との協議が必要となる。

- ・ 県の動物愛護センターでは、引き取った動物の譲渡もしているが、数が増えると処分せざるを得ない。
- ・ 碓ヶ関総合支所や動物愛護センターでも訪問しているが、直らない。再度訪問して注意するが、町会でもその方へ猫の管理をお願いしたことはあるか。

(市民からの意見)

民生委員を通してお願いした。

(市民からの要望・質問)

親猫を去勢しなければ同じことの繰り返しである。生活困窮者がペットを飼うのであれば、去勢費用を助成することも考えてほしい。

○空き家について

(市民からの要望・質問)

近所の空き家からの落雪が、隣接する家の玄関まで入っており、人的災害になることも考えられる。空き家条例では所有者の承諾を得なければ取り壊しはできないとあるが、危険な箇所であり市道に面している所なので対策を考えてほしい。

所有者はわかっているので、何度でも連絡を取り罰金を科してほしい。生ぬるい対応だと、いつまでたっても所有者は動かない。隣の家の人は本当にいい迷惑で、危険な思いをしている。危険なところだけでも優先してほしい。

(市の回答)

- ・ 空き家条例を3月に作った。国でも空き家対策特別措置法を作ったが、施行していない。効力を持つのは5月27日からとなる。内容も所有者の承諾を得なければ強制執行できない。条例は作ったが、根本となる民法では所有権が優先される。道路へ雪が落ちてきたのであれば管理者である市が撤去することになるが、宅地の中へ入り撤去することは所有権の侵害となる。公の利益のためといえども、すべてに優先できず慎重な手続きが必要となる。
- ・ 国道沿いにある空き家が雪で潰れた時は、隣の方へご迷惑がかかるといけないので所有者の承諾を得て内側へ倒してシートを被せる処置をした。
- ・ 碓ヶ関地域だけでも198件の空き家がある。撤去しても所有者が費用を払わなければ税金が投入されることとなる。条例に罰則があるが、課すことができるかは微妙である。国の空き家対策特別措置法の効力が発揮され、市の条例の効力も発揮されるようになれば、条例に従って対応を取っていくこととなる。
- ・ 所有者がわかっているとのことだが、教えてほしい。こちらでもその空き家の関係者に連絡をしているが、同じ人かどうか確認したい。

○碓ヶ関小学校について

(市民からの要望・質問)

小学校の児童数が少なくなっているが、将来的には複式学級や平賀地域の小学校へのバス送迎を考えているか。

(市の回答)

- ・校舎が古くなり子どもたちが少なくなっている。統合はできるだけ避けるようにしているが、複式学級が多くなれば子どもたちの学力に影響が出ることもあり得る。旧広船小学校の場合、高学年の複式学級は中学校になった時に学力に差がでるといことで平賀東小学校へ通うこととなった。
- ・将来、児童数が少なくなり単独で小学校を維持できなくなれば、スクールバスで平賀地域の小学校へ通学することも考えなければならない。
- ・碓ヶ関中学校の生徒数が少なくなり、小学校の校舎が耐震問題で維持できないのであれば、中学校と一緒にする可能性もあるが定かではない。

○古懸コミュニティ浴場の指定管理について

(市民からの要望・質問)

指定管理が今年度で終了する。経営は赤字であり指定管理で 50 万円をいただいているが、毎年 20 万円の補てん金を町会から出している。今年はあちこちが老朽化し、町会から 50 万円を出した。健康維持やコミュニティのためには、古懸地区に温泉が必要である。値上げして経営努力もしている。維持するためにも指定管理を続けてほしい。

(市の回答)

- ・平成 28 年度までの契約で、平成 26 年度から補助がなくなる予定だったが、50 万円を維持している。上限が 50 万円なので、その年その年の状況を見て判断している。
- ・平成 28 年度以降については、今年度の 50 円値上げがどう影響するか確認したい。まずは皆さんで利用し、収入を上げてほしい。
- ・碓ヶ関地域には古懸地区、久吉地区、温泉会館と 3 つある。尾上地域には猿賀に 2 つの源泉がある。平賀地域にもふれあいセンターがあるが、やり方や対象も違うので悩ましい。温泉を維持したいが、経費を市ですべて負担することは難しい。市全体として同じやり方にすればいいのか等議論が必要となる。3 月までの間に何かしらの結論を出さなければならない。地域のふれあいの場である温泉を今すぐなくすことはできないので、維持・管理を町会と話し合いたい。

○指定管理の修繕料の考え方について

(市民からの要望・質問)

修繕料 10 万円以上の場合には協議が必要となっているが、総額 10 万円か、1 つにつき 10 万円か。例えばシャワーなど 1 つにつき 3 万円の修繕料であっても、複数あれば 10 万円以上となってしまい経費がかさむ。

(市の回答)

- ・ケースバイケースなので相談が必要である。市の今年度予算は総額約 190 億円である。その中で集会所の改修も年間 1 億円ずつ予算をみている。耐震補強は市の持ち出しとなるが、建て替えは 1 戸 1 万 5,000 円位負担してもらうことになる。建物の大きさも全部で 300 平米となり、それを超える大きさであれば地元の負担も大きくなる。各町会の人たちに決めてもらうことになるので、温泉に関しても難しいということを理解願いたい。

○水道料について

(市民からの要望・質問)

古懸コミュニティ浴場の水道料だけでも安くしてもらえるよう、久吉水道企業団と協議してほしい。

(市の回答)

- ・残念ながら無理である。久吉水道企業団と津軽広域水道企業団の料金が違う。料金を同じにしてほしいという要望もあるが、それを行うと大鰐町の方がおかしくなるのでできない。大鰐町と碓ヶ関地域の水道の受給者が減り、当初の計画よりも水を使っていない。

○バイオマス発電について

(市民からの要望・質問)

バイオマスの企業が稼働すれば市全体の発電量が賄えると聞くと、電気料は安くなるのか。

(市の回答)

- ・ 1 kw あたり 32 円で買い取るので差額分は電気料金に上乗せされ、逆に高くなる。しかし、それにより山の手入れが進み、雇用の場も増える。間伐で木が育ち、健全な山になる。碓ヶ関地域は材料である木の供給源となる。

○林道整備について

(市民からの要望・質問)

以前、災害復旧で林道を整備すると言ったが、人事異動できちんとそのことが引き継ぎがれているか。

(市の回答)

- ・復旧箇所が多くなかなか進んでいないが、今年度も少しずつ進めていく。国の事業との兼ね合いもあるが、基本となる林道は整備していくと聞いている。